

第13回日本末梢神経学会学術集会 抄録集



会 期：2002年9月21日(土) 8:55～18:00
会 場：アクトシティ浜松 コンgressセンター
☎430-7790 静岡県浜松市板屋町111-1
TEL (053) 451-1111

会 長 長 野 昭

浜松医科大学整形外科

☎431-3192 静岡県浜松市半田山1-20-1
TEL(053)435-2299 FAX(053)435-2296

第13回日本末梢神経学会学術集会開催にあたって

学術集会会長 長野 昭

第13回日本末梢神経学会学術集会を浜松市にて開催できますことを大変光栄に思っております。本学会はこれまで毎年8月末に開催されておりましたが、整形外科の国際学会と会期が重なりましたので、例年より遅い開催とさせていただきました。変更いたしましたことを深くお詫び申し上げます。

今回の日本末梢神経学会学術集会は学会として2回目となります。研究会の時代は、講演のほとんどを学術集会会長が選定し、依頼しておりましたが、学会となりましたので、会員がその中心となるのが本筋と考え、今回は特別講演、トピックスと産業医学講演以外はすべて公募とし、主題5題と一般演題を募集いたしました所、31題の応募を頂き、主題を4題組むことができました。応募頂きました先生方に心より御礼申し上げます。

今回は特別講演として、会発足後約10年経過しましたので、今後の発展に向け「末梢神経の研究—この10年の進歩と将来展望」と題して整形外科から京都府立医科大学平澤泰介名誉教授、神経内科から東京慈恵会医科大学神経内科井上聖啓教授に講演をお願いいたしました。またトピックスとして「神経誘発磁界計測」をとりあげ、順天堂大学整形外科の岩瀬嘉志先生と東京医科歯科大学整形外科の川端茂徳先生に、また産業医学講演として「職場の有害因子による末梢神経障害」を東京大学公衆衛生の横山和仁先生にお願いいたしました。また昨年好評でしたランチョンセミナーを広島大学整形外科の越智光夫教授に「神経再生の最近の話題」と題してお願いいたしました。

主題としては、1) 神経再生・修復、2) 末梢神経障害における各種電気生理学的検査法の意義、3) 肘部管症候群の長期成績、4) 代謝性ニューロパチーを取り上げました。口演時間は主題6分、一般演題5分ですが、討論時間を主題5分、一般演題3分としました。口演時間が短いと思われる方もいらっしゃると思いますが、与えられた時間内でご発表をまとめて頂き、学際的学会の特徴を生かして、その分活発な討論をお願いできましたら幸いです。

演 題 目 次

受付開始 (8:30)

開会の辞 (8:55 - 9:00)

会長 長野 昭

主題Ⅰ 末梢神経障害における各種電気生理学的検査法の意義 (9:00 - 10:20)

座長 千野 直一 (慶応義塾大学リハビリテーション医学)

廣瀬源二郎 (金沢医科大学神経内科)

- | | | |
|-------|--|---------------------|
| I - 1 | 尺骨神経を利用した手根管症候群の電気生理学的診断 | 15 |
| | 原田整形外科 | ○原田 義昭 (はらだよしあき) |
| I - 2 | 肘部管症候群における末梢神経伝導速度測定および速度分布測定の意義 | 15 |
| | 岩手医科大学整形外科 | ○古町 克郎 (ふるまちかつろう) |
| | | 田島 克巳 嶋村 正 |
| I - 3 | 振動障害の末梢神経障害に対する電気生理学的検査 | 16 |
| | 慶応義塾大学月ヶ瀬リハビリセンター | ○小川 真司 (おがわしんじ) |
| | | 木村 彰男 大田 哲生 |
| | 慶応義塾大学リハビリ医学 | 辻 哲也 |
| I - 4 | 糖尿病性ニューロパチー評価に用いる各電気生理学的指標の関係 | 16 |
| | 横浜市大市民総合医療センター安全管理室 | ○長谷川 修 (はせがわおさむ) |
| | 福西会第2川浪病院神経内科 | 松本 俊介 |
| | 横浜市大脳神経外科 | 権藤 学司 |
| I - 5 | 筋萎縮性側索硬化症における横隔神経伝導と呼吸機能 | 17 |
| | 関西医科大学神経内科 | ○伊藤 恒 (いとうひさし) |
| | | 吉賀 正亨 飯室 麗香 八木 彩香 |
| | | 中野 智 伊東 秀文 日下 博文 |
| | 滋賀医科大学福祉保健医学 | 門脇 崇 |
| I - 6 | 体性感覚誘発電位による胸郭出口症候群の診断 | 17 |
| | 関西医科大学附属男山病院整形外科 | ○斉藤 貴徳 (さいとうたかのり) |
| | | 中東 康純 森 良樹 |
| | 関西医科大学整形外科 | 笹井 邦彦 谷川 暢之 飯田 寛和 |
| I - 7 | 末梢神経C線維を選択的に刺激して得られる脳誘発反応 | 18 |
| | 岡崎国立共同研究機構生理学研究所 | ○柿木 隆介 (かきぎりゆうすけ) |
| | 総合生理研究施設 | 乾 幸二 Tran Diep Tuan |
| | | 秋 云海 王 暁宏 |

トピックス 神経誘発磁界計測 (10:20 - 11:00)

座長 井上 聖啓 (東京慈恵会医科大学神経内科)

末梢神経磁界計測 基礎から臨床へ 19

順天堂大学整形外科

○岩瀬 嘉志 (いわせよしゆき)

猪飼 隆 安間 基雄 富田 善雅

黒澤 尚

NTT ドコモマルチメディア研究所

益子 拓徳

脊髄誘発磁界計測による脊髄機能診断 20

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脊椎脊髄神経外科

○川端 茂徳 (かわばたしげのり)

小森 博達 持田 潔 大久保治修

福岡 優子 四宮 謙一

特別講演 (11:00 - 12:00)

座長 祖父江逸郎 (名古屋大学名誉教授)

末梢神経の研究 - この10年の進歩と将来展望 21

整形外科領域

京都府立医科大学整形外科

平澤 泰介 (ひらさわやすすけ)

岡島誠一郎

末梢神経の研究 - この10年の進歩と将来展望 22

神経内科領域

東京慈恵会医科大学神経内科

井上 聖啓 (いのうえきよはる)

評議員会 (12:05 - 12:25)

ランチョンセミナー (12:25 - 13:05)

座長 柴田 実 (新潟大学形成外科)

神経再生の最近の話題 23

広島大学整形外科

越智 光夫 (おちみつお)

総会 (13:05 - 13:20)

産業医学講演 (13:20 - 13:40)

座長 竹内 康浩 (放射線医学総合研究所センター)

職場の有害因子による末梢神経障害 24

東京大学大学院医学系研究科公衆衛生

横山 和仁 (よこやまかずひと)

主題Ⅱ 神経再生・修復 (13:40 - 15:00)

- 座長 吉良 潤一 (九州大学神経内科)
越智 光夫 (広島大学整形外科)
- Ⅱ-1 標的組織の炎症病変が脊髄後根神経節の GAP-43 発現に与える影響 25
防衛医科大学校整形外科 ○加藤 直樹 (かとうなおき)
根本 孝一 土原 豊一 有野 浩司
富士川恭輔
- Ⅱ-2 末梢神経損傷後に後根神経節内で neurogenesis が生じる 25
三重大学整形外科 ○明田 浩司 (あけだこうじ)
平田 仁 大角 秀彦 福田 亜紀
内田 淳正
- Ⅱ-3 コンドロイチン硫酸プロテオグリカン、phosphacan と neurocan の
末梢神経再生阻害のメカニズム 26
東京都神経研・発生形態 ○三五 一憲 (さんごかずのり)
川野 仁
愛知県心障者コロニー発達障害研 大平 敦彦
- Ⅱ-4 磁場配向したコラーゲンをを用いた神経軸索伸張の制御 26
東京大学大学院医学系研究科医用生体工学 ○江口 和 (えぐちやわら)
荻上 真理 関野 正樹 加賀美星子
上野 照剛
- Ⅱ-5 Tissue Engineering を応用したハイブリッド型人工神経に関する研究 27
-人工アミノ酸付加無血清培地を用いた Schwann 細胞培養法の開発-
慶應義塾大学整形外科 ○池田 崇 (いけだみつる)
仲尾 保志 斎藤 治和 高山真一郎
堀内 行雄 戸山 芳昭
- Ⅱ-6 新たな生体吸収性 polymer tube による hybrid 型人工神経の作成 27
大阪市立大学整形外科 ○高松 聖仁 (たかまつきよひと)
越宗 勝 中塚 洋直 今井 祐記
金城 養典 山野 慶樹
- Ⅱ-7 末梢神経延長術の基礎 28
金沢大学整形外科 ○池田 和夫 (いけだかずお)
納村 直希 萩原 教夫 檜木 茂
富田 勝郎

休憩 (15:00 - 15:10)

主題Ⅲ 代謝性ニューロパチー (15:10 - 16:15)

座長 高橋 光雄 (近畿大学神経内科)
大西 晃生 (一本松病院)

- Ⅲ-1 実験的糖尿病性末梢神経障害に対する抗糖化薬の効果 29
弘前大学第一病理 ○和田 龍一 (わだりゅういち)
板橋智映子 上原 憲二 八木橋操六
- Ⅲ-2 Restless legs 症候群をきたした糖尿病性神経根ニューロパチーの1例 29
九州大学神経内科 ○川尻 真和 (かわじりまさかず)
山崎 亮 空閑 太亮 大八木保政
古谷 博和 吉良 潤一
- Ⅲ-3 アルコール性とビタミンB1欠乏性ニューロパチーの臨床病理学的相違 30
名古屋大学神経内科 ○小池 春樹 (こいけはるき)
飯島 正博 杉浦 真 森 恵子
市村みゆき 服部 直樹 祖父江 元
- Ⅲ-4 著明な舌萎縮を伴った高齢発症の家族性アミロイドポリニューロパチーの1例 30
浜松医科大学第一内科 ○大辻 晃子 (おおつじあきこ)
杉本 昌宏 鈴木 洋司 石川 邦子
高橋 良知 宮嶋 裕明 菱田 明
- Ⅲ-5 TTRアミロイド沈着を認めた手根管症候群について 31
虎ノ門病院整形外科 ○立花新太郎 (たちばなしんたろう)
中道 健一
川崎医科大学神経内科 村上 龍文
- Ⅲ-6 MPZ遺伝子Thr124Met変異を有するCharcot-Marie-Tooth病7家系の臨床的特徴と創始者効果 31
鳥取大学脳神経内科 ○栗原 彩子 (くりはらさいこ)
足立 芳樹 中島 健二
山形大学小児科 沼倉 周彦 早坂 清

主題Ⅳ 肘部管症候群の長期成績 (16:15 - 16:50)

座長 平澤 泰介 (京都府立医科大学名誉教授)

- Ⅳ-1 Semmes-Weinstein testを用いた肘部管症候群の術後感覚機能の検討 32
浜松医科大学整形外科 ○大村 威夫 (おおむらたかお)
長野 昭 荻原 弘晃 高橋 正哲
佐野 倫生 西村 行秀

IV-2 肘部管症候群術後長期経過症例に対する検討	32
東京大学整形外科	○星川 慎弥 (ほしかわしんや)
	田尻 康人 三上 容司 中川 種史
	山本 真一 川野 健一 山本 直哉
	冲永 修二

IV-3 肘部管症候群重症例の術後長期成績	33
新潟中央病院整形外科	○松崎 浩徳 (まつざきひろのり)
	山本 康行 登石 聡
新潟手の外科研究所	吉津 孝衛 牧 裕 坪川 直人

一般演題 絞扼神経障害 ほか (16:50 - 17:15)

座長 落合 直之 (筑波大学臨床医学系整形外科)

V-1 長期透析患者における肘部管症候群	34
日本赤十字社医療センター整形外科	○喜多島 出 (きたじまいずる)
	奥津 一郎 千代倉吉宏 荻田 達郎
V-2 神経幹内血管の血栓により正中神経麻痺症状を呈したと考えられる1例	34
社会保険徳山中央病院整形外科	○住浦 誠治 (すみうらせいじ)
	宮本 龍彦 山本 学 二武 皇夫
	目 昭仁
V-3 非典型的な症状を呈したモートン病の治療経験	35
駿河台日本大学病院整形外科	○豊泉 泰洋 (とよいずみやすひろ)
	長岡 正宏 松崎 浩巳

一般演題 CIDP その他ニューロパチー (17:15 - 17:55)

座長 祖父江 元 (名古屋大学神経内科)

VI-1 CIDPのIVIg治療反応性と末梢神経伝導所見	36
名古屋大学神経内科	○飯島 正博 (いいじままさひろ)
	杉浦 真 森 恵子 小池 春樹
	服部 直樹 市村みゆき 祖父江 元
VI-2 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーの1例に対する反復免疫グロブリン 大量療法 (IVIg) の治療効果と電気生理学所見の推移	36
東京都立神経病院神経内科	○釘尾由美子 (くぎおゆみこ)
	清水 俊夫 小森 哲夫
VI-3 病初期に一過性の中樞運動伝導時間延長を認めたギラン・バレー症候群の1例	37
埼玉医科大学神経内科	○三井 隆男 (みついたかお)
	野村 恭一 島津 邦男
VI-4 血管炎によるニューロパチー:p-ANCA陽性例と陰性例の比較	37
兵庫医科大学総合内科 (神経部門)	○奥 智子 (おくともこ)
	児玉 典彦 岡 伸幸 立花 久大

VI-5 気管支喘息に関連した脊髄神経根ニューロパチーの2例	38
--------------------------------------	----

九州大学神経内科

○田中 正人 (たなかまさと)

川尻 真和 大八木保政 古谷 博和

吉良 潤一

閉会の辞 (17:55 - 18:00)